

議 事 概 要

会議名	第2回 横浜市養護老人ホーム及び特別養護老人ホーム指定管理者選定委員会
日 時	令和3年4月27日（火）～令和3年6月1日（火）
場 所	書面形式 ※新型コロナウイルス感染症対策のため
出席者	上野委員、内田委員、栗田委員、宮崎委員、山口委員
傍聴者	—
議 題	1 公募要項及び業務の基準 2 指定管理者審査基準

【書面会議の流れ】

- 1 市から委員に公募要項及び業務の基準、指定管理者審査基準（以下「公募要項等」という。）（案）を送付
- 2 委員から市に質問・意見（以下「質問等」）を返信
- 3 委員の質問等を集約し、全委員に共有
- 4 委員からの質問等に対する回答を、市から全委員に送付
- 5 委員の質問等を反映した公募要項等（案）を市から委員に送付
- 6 以後、2～5を質問等が出なくなるまで繰り返し、公募要項等を確定
- 7 会議の傍聴に代わる措置として、傍聴者の閲覧に供することを予定していた資料及び意見交換等の過程がわかる資料を1週間程度、市が公表
- 8 市が会議録を公表

【議事要旨】

1 公募要項及び業務の基準

(1) 委員意見

ア 指定管理が始まる令和4年4月、その後の5年間、新型コロナウイルス感染症がどうなっているか予測ができないので、その扱いをどうするか悩ましい。しかし、選定期間が本年であること、高齢者施設であることの2点を考えると、公募要項「3（5）業務実施上の留意事項」、「ウ その他」に「新型コロナウイルス感染症」に関する項目を入れた方がよいのではないかと。

イ 業務の基準「3 施設の管理に関する事」に衛生管理の責任者の配置を定めてはどうか。

(2) 事務局説明

ア 公募要項「3（5）ウ その他」に新たに「新型コロナウイルス感染症への対応」を追加しました。

イ 業務の基準「3 施設の管理に関する事」に新たに「（4）衛生管理業務」を追加しました。

2 指定管理者審査基準

(1) 委員意見

ア 公募要項及び業務の基準に「新型コロナウイルス感染症」に関する項目を設けた場合、現

行の審査基準の中で対応するか、新たに審査項目として加えるかどうかの検討が必要になるのではないかと。

イ 非常災害対策に係る審査項目があるが、時節柄、感染症対策に係る審査項目も設けた方がよいのではないかと。

ウ 人権擁護に係る審査項目があるが、高齢者虐待防止に係る審査項目も設けた方がよいのではないかと。

エ 指定管理者審査基準「3 事業に対する熱意と経験」に、施設として利用者又は地域に対して特に取り組んでいる事業等に関する項目を追加してはどうか。

オ 指定管理者審査基準「4 事業計画」に、施設職員の教育・育成に関する項目を追加してはどうか。

(2) 事務局説明

ア 指定管理者審査基準「4 事業計画」に新たな審査項目として、「(5) 新型コロナウイルス感染症対策について」(天神・浦舟の審査基準シート)、「(7) 新型コロナウイルス感染症対策について」(新橋の審査基準シート)を追加しました。

イ 上(ア)に同じく追加しました。

ウ 指定管理者審査基準「1 法人」に新たな審査項目として「(8) 高齢者虐待防止」を追加しました。

エ 指定管理者審査基準「3 事業に対する熱意と経験」に新たな審査項目として、「(6) 利用者に対して実施する特色ある取組」を追加しました。

なお、地域に対する取組に関する審査項目として、「(5) 地域団体(町内会・地区社協協等)との連携」があるため、地域に対して特に取り組んでいる事業については、新たな審査項目として追加しませんでした。

オ 指定管理者審査基準「4 事業計画」に新たな審査項目として「(12) 施設職員の育成・研修」(天神・浦舟のシート)、「(14) 施設職員の育成・研修」(新橋のシート)を追加しました。